先進地に学ぶ少子化対策と行政DX

総務保健福祉常任委員会視察
岡山県奈義町・備前市

奈義町では手厚い経済的支援に加え、「なぎチャイルドホーム」での保護者支援や「仕事コンビニ」など独自の少子化対策を展開し、合計特殊出生率が令和元年に2.95を記録した。

備前市では、水道スマートメーターの導入による検針省力化や高齢者見守り、さらに省エネ家電の買い替え支援による生活負担軽減と省エネルギー化を図っているが、通信費などの継続的な負担に加え、高齢者見守り利用の低迷などの課題もうかがえた。

まとめ

本町でも、地域人材を活かした子育て支援や水道事業の効率化、省エネ支援について、財政負担と住民生活への効果を検証し、具体的な政策提案につなげていきたい。



地域活性化を後押し



長洲町議会では、「のしこら祭」を町内外に広くPRし、地域活性化を後押しするため、オリジナルTシャツを着用し定例会最終日に臨みました。

議員一丸となり、親しみやすく熱意あふれる議会を目指すとともに、活気ある豊かなまちづくりに取組んでまいります。

町民に「伝わる」議会だより

広報広聴調査特別委員会研修

８月28日、渋谷公会堂で開催された全国町村議会広報研修会に参加。

ターゲットやコンセプトに基づいた紙面形成の重要性に加え、広報モニターや文章アドバイザー等の客観的な紙面構成や住民参加の工夫について学んだ。

まとめ

「誰のための広報紙か」という意識で、町民に「伝わる」議会だよりを目指していきたい。



ながす議会だより No.167
2026年11月15日発行
発行責任者 議長 福本みや子
編　集 広報広聴調査特別委員会
〒869-0198 熊本県玉名郡長洲町大字長洲2766
TEL 0968-78-3291
FAX 0968-78-1092

町民のひろば

～　わたしたちが望むまちは　～

長洲小・清里小６年生が授業の一環として９月８日の定例会を見学。
そのときのアンケートの一部を紹介します。



- 地震や災害に強い町
- ポイ捨て、ゴミが少ない町
- 子どもが遊ぶ場所、公園が多い町
- 差別がなくみんなが楽しくうれしい町
- 高れい者や子どもが安心して暮らせる町
- 長洲駅をきれいで使いやすくしてほしい
- 交通が便利でおいしいものがたくさんある町
- 地域の方といっしょに参加できる祭りやイベントが多い町
- お金は、地震や津波の災害がきたときのために使ってほしい
- 人々の交流が深まり、外国人にも対応ができる人や店が増えてほしい
- のりなどの漁業やトマトなどの農業がさかんで、造船などの工業もすごい町





ひと言

首長と議会との関係性では、よく「車の両輪」に例えられるが、私が思う両者の関係性は、「アクセルとブレーキ」ではないか。予算執行を行う首長が「アクセル」、それを審査する議会が「ブレーキ」の役割に近いと思うからだ。将来の長洲町には、人口減少、社会保障費の増加等幾つもの「急カーブ」が待ち受ける。その道を乗り越えるためには、両ペダルをたくみに使い、切り抜ける必要がある。願わくば本紙が、その車の「オーナー」である町民の方にとって最良の地図であれば幸いである。

（栗原）

皆さん傍聴に来てみらんね！

次の定例会は
12月7日(月)
開会の予定です

手続きは住所・氏名・年齢を書くだけです
※日程や一般質問の内容等は、町ホームページでお知らせします。

広報広聴調査特別委員会

委員長	前田美和子		副委員長	岡本　香奈	
委　員	髙濱　克洋		委　員	福島　　賢	
委　員	栗原　賢尚		委　員	林　　敏哉	
委　員	福田　史治				